

各 位

公益社団法人兵庫県看護協会
会長 丸山 美津子

令和 7 年度 兵庫県在宅看護体制機能強化事業

No. 070 看多機を利用した複合的な課題を抱える世帯への退院支援

～事例から考える～ (ご案内)

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、本会活動にご理解ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、退院支援・在宅療養支援においては、在宅療養を望む方が地域で希望に沿った暮らしを継続するために、様々な社会資源を駆使し個人にあった支援をされていると思います。通い・泊り・訪問を柔軟に組み合わせることができる看多機は個別性の高いサービスです。今後、さらに医療ニーズを含む多様なニーズに応える支援が求められ、看多機は地域の多機能集約型サービスとして期待されています。

今回、年齢や機能別に整備された従来のサービスでは対応困難な事例を取り上げ、退院支援や看多機利用の実際を共有します。この研修では、地域包括ケア時代の看多機として看護に活かす機会としていただければ幸いです。

ご多用中とは存じますが、是非、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

開催日：令和 7 年 12 月 9 日 (火) 14:15～16:30 (受付 13:45～)

研修場所：兵庫県看護協会会館 3 階 研修室 2

対象者：兵庫県内で勤務する看護職、退院調整にかかわる MSW

定 員：50 名

参加費：無料

研修内容：看多機を利用した複合的な課題を抱える世帯への退院支援

- ・グループワーク (退院支援カンファレンス)
- ・講義 看多機利用の実際 (病院側・看多機側から)

申込方法：本会ホームページの[研修申込サイト](#) (manaable) から必要事項を入力

※参加していただけない場合のみご連絡いたします。

申込期間 令和 7 年 10 月 1 日 (水) ～ 令和 7 年 11 月 21 日 (金)

